



やました  
山下

せいいち  
誠一さん(白岡市千駄野)

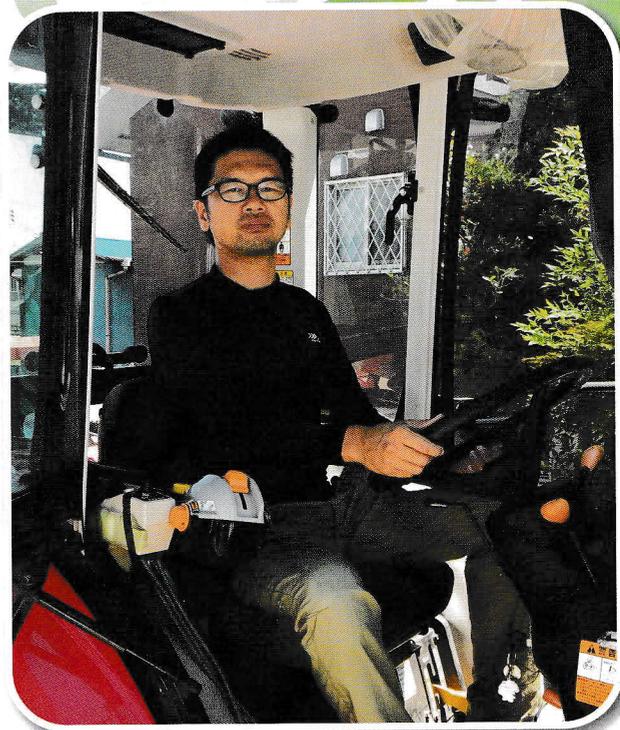
JA南彩 青年部

建築の設計分野の仕事をしたと思い、不動産会社に就職しました。宅建・簿記2級資格を取得し、6年間勤務していました。就農したきっかけは、父が亡くなり、農業機械も揃っていたため家業を継ごうと就農しました。

現在468aの圃場で、水稻5品種をメインに青パイアの栽培もしています。お米の食味値にはこだわりたいと考えていて、常に食味を向上させるにはどんな土壌改良剤を使ったら良いか、どんな肥料を使ったら良いかを考えながら農業に取り組んでいます。暑い時期の除草作業がとても大変ですが、お米を収穫し販売して、皆さまから「美味しかった」という言葉や笑顔を見ると、農業という仕事の楽しさや喜びに繋がるそうです。

農業を全体的に盛り上げていきたい!新規就農する人を増やしていきたい!という思いから、小学生に食育体験をしてもらおう取組みもしている山下さんは「いつか子供たちの『なりたい職業ランキング』に、農家が入るようになって欲しい」と話していました。

(戸ヶ崎通信員)



## おもしろ農産物

鈴木さんご夫婦  
(鈴木精一さん、正世さん)

多くの梨品種を栽培している鈴木さんご夫婦。大玉の品種「かおり」で通常800gのところ1.5kgという梨が収穫できました。鈴木さんは「これからも皆さんに喜んでいただける梨を栽培して、来年に向けてがんばっていきたいです」とにっこり笑って話していました。

(久喜市太田袋)